

# 九州建設専門工事業 ニュース

題字は日高名誉会長筆

発行所 (一社)福岡県建設専門工事業団体連合会 〒810-0022 福岡市中央区薬院1丁目6-5 ホワイティ薬院506号 電話092(406)6776番 発行人 杉山秀彦

## 国土交通省 令和8年春の叙勲

受章おめでとうございます!  
〈瑞宝単光章〉



江藤 幸一 (57歳)  
中村工業 職長 福岡市早良区



椎葉 真次 (56歳)  
寺田建設 総括工事長 福岡市東区



吉永 政弘 (57歳)  
尾園建設 北九州営業所所長 糸島市



冒頭、出川会長「写真Ⅱは「総会」はこれまで宗像で行っていたが、今回は初めて北九州市で開催した。今後は福岡県内に限らずいろんな所で開催していきたいと思う。タイル業界発展のため、皆さんの協力と結束をお願いする」と決意を述べた。

そのほかの8年度の事業計画は、施工研究会および勉強会を3回(6月、8月、10月)開催し、ついで、定例常会を5回開催する日程等を確認。会員に対し情報提供・業界の資料等の収集配布などを実施するとしている。

### 行事日程

▽7月6日(月)16時  
「福岡県高土工事業連合会第1回理事会」、TKP博多駅前紫口ビジネスセンター1904号にて。

▽7月16日(木)16時  
「九州高土工事業連合会令和8年度(第60回)通常総会」、八仙閣本店(福岡市博多区)にて。

福岡県立鞍手竜徳高校は、建設産業専門団体九州地区連合会と連携した専門工事授業を開始した。今年度から建設業への理解促進や魅力発信などを目的に工業技術系列の土木建築を専攻する2年生20人を対象に行う。総合学科のカリキュラムの中に専門工事の実習を組み込む取り組みは福岡県内では初の試みで、工業系高校を含めても例は少なく、九州でも珍しい先進的な教育実践となる。

今回の取組みは、同校の櫻木康樹指導教諭が中心となり、九州建専連へ提案したことで実現したもの。地域建設企業の担い手確保が課題になる中、工業技術系列における建設分野の教育内容を充実させる狙いがある。櫻木教諭によると、高校周辺の建設企業からは、担い手確保の観点から同校の卒業生の獲得を望む声があり、生徒らの進路選択の幅が広がることに期待するとともに「授業を通じて、多くの建設技術者の技術とその技術を習得するための努力を感じてもらうことで、仕事への姿勢などを学んでもらえればと思う」と話した。

15日に行われた開講式「写真Ⅱ」では、同校の亀田諭副校長が今回の授業に協力する関係団体に謝意を示すとともに、生徒に対して「指導していただく皆さんの期待に応えられよう、一生懸命頑張ってもらいたい」と呼び掛けた。九州建専連事務局の天方正彦氏は、建設技術者が社会基盤の整備を担い、災害時には地域を支える重要な役割を果たしていることを説明。その上で「分からないことは必ず聞くという対話型で楽しんで学んでほしい。一緒に働く仲間が生まれることを期待している」と述べた。

授業は生徒20人を4班に分けて、四半期ごとに6業種の授業を1回ずつ行つもので、翌16日には福岡県高土工事業連合会が足場設置の授業を行った。実習「写真Ⅱ」では、海上を想定したつり

## 九州建専連と連携

福岡県立鞍手竜徳高校

授業に専門工事实習を組み込む



足場(橋梁高)の組み立てを体験した。九州建専連事務局の天方氏は取材に対し、今回のように専門工事業の技能者が直接講義や実技指導を行う機会について「生徒にとって職業理解を深める貴重な機会であり、その意義は大きい」と評価。さらに「この取り組みが他校にも広がり、建設業の魅力発信や担い手確保につながっていくことを期待したい」と述べ、横展開への期待感を示した。

このほかの5業種の授業として、西日本庄接業協同組合による「鉄筋ガス圧接」、福岡県鉄筋事業協同組合の「鉄筋結束」、福岡県型枠組立連合会北友会の「型枠組立」、全国道路標識・標示業協会九州支部の「標識・路

## 業界発展へ結束図る

福岡県タイル商工会が総会

福岡県タイル商工会(出川智会長、会員数24社)は4月24日、「令和8年度定期総会」を北九州市小倉北区の一樞小倉

店で開催した。

冒頭、出川会長「写真Ⅱは「総会」はこれまで宗

像で行っていたが、今回は初めて北九州市で開催した。今後は福岡県内に限らずいろんな所で開催

していきたいと思う。タイル業界発展のため、皆さんの協力と結束をお願いする」と決意を述べた。

そのほかの8年度の事業計画は、施工研究会および勉強会を3回(6月、8月、10月)開催し、ついで、定例常会を5回開催する日程等を確認。会員に対し情報提供・業界の資料等の収集配布などを実施するとしている。



同校では、こうした座学と実技を組み合わせた授業を通じて、建設技術者の仕事や役割への理解を深めるとともに、生徒の進路選択の幅を広げていく考えだ。専門工事団体と教育現場が連携した新たな人材育成モデルとして注目される。

の。将来、皆さんの中から一緒に働く仲間になる人が出てきてくれるとうれしい」とあいさつ。また、九州地整建設政務の角英幸建設産業調整官は「私たちの生活は専門技術を持つ職人の皆さんの手によって支えられている。今日の体験を通じて建設の仕事に興味を持ち、学びを深めてもらいたい」と述べた。

今回は、路面標示・足場設置、鉄筋結束、型枠組み立ての体験を実施した。手押しライナーを使ったライン引きに挑戦した生徒は、取材に対して「まっすぐにラインを引くことが想像以上に難しく、神経を使う作業だと実感した」と話し、足場の組み立て・解体を体験した生徒は「最初はレンヂを扱うのが難しかったが、少しコツを教わってもらっただけで簡単にできるようになり、楽しかった」と感想を述べ、建設業の魅力や素晴らしさを体感した様子だった。

## (政府労災上乗せ補償+普通死亡保障)充実した制度 建団連共済会に入会しましょう!!

【建設業福利厚生制度】記名+無記名式

(A型)総合共済制度

1口につき  
月会費1,100円で 労災死亡930万  
一般死亡230万

(記名者・新規加入満66歳まで)  
(継続加入は70歳まで)

\*『経営事項審査制度』\*  
下請け担保で加点評価

会員の皆様御紹介よろしくお願いします。  
(詳しくはパンフレットをご覧ください。請求先は事務局宛)



安い会費で内容最高!

【建設業福利厚生制度】無記名式

(B型)建設安全共済制度

1口 月会費300円で労災死亡500万  
おひとり様3口まで加入でき、労災死亡も1500万と安心

ますます充実魅力を増した  
最良の共済制度にぜひ入会を!

〈お問い合わせ・お申込み〉

建団連共済会事務局

〒810-0022 福岡市中央区薬院1丁目6-5 ホワイティ薬院506号  
TEL 092(406)6776 FAX 092(406)6701

## 新支部長に堀之内広高氏 日本型枠九州が第66回総会



堀之内 支部長

(一社) 日本型枠工事業協会九州支部(正会員数94社)は5月19日、「令和8年度(第66回)定期総会」を福岡市博多区WITH THE STYLE FUKUOKAにおいて開催、受注工事の円滑な推進を期す

堀之内 支部長  
「令和8年度(第66回)定期総会」を福岡市博多区WITH THE STYLE FUKUOKAにおいて開催、受注工事の円滑な推進を期す

また、任期満了に伴う役員改選で新支部長に堀之内広高氏(堀之内工務店、鹿児島)を選出した。開会に先立ち、前支部長の池之上和夫氏が4月11日、前大分分会長

議事では5号議案までを審議、原案通り承認された。役員改選の結果は、常任相談役に太田守俊氏(国工務店、熊本)、副支部長に平原雄一氏(平原建設工業、北九州)、熊本分会長に安田敬司氏(安田建設、鹿

「組合員32社」は4月13日、「第51回通常総会」を福岡市博多区の八仙閣福岡本店において開催した。総会では、技能者の確保と育成、技術力の向上、標準労務費を活用した処遇改善などに取り組み

冒頭、平木会長(アイキプロ)は「中東情勢の影響による建設資材の不足が顕著になるとして

足や値上がりで、これからの繁忙期に向けて先が見通せない状況にある。会員同士で協力し、適正な価格と工期に基づいた工事の受注を守っていくようお願いする」とあいさつした。

北友会が第57回総会開く  
福岡県型枠組合連合会北友会(種子尾浩次郎会長)は5月28日、北九州市小倉北区の小倉飯店で第57回総会を開催した。

## 新会長に上村渉氏 福岡県タイル煉瓦工業会

福岡県タイル煉瓦工業会(正・賛助会員38社)は27日、「令和8年度定期総会」を福岡市八幡区において開催した。

福岡県タイル煉瓦工業会(正・賛助会員38社)は27日、「令和8年度定期総会」を福岡市八幡区において開催した。

次世代を担う子供を対象とした市内小学校でのものづくり体験講座や、福岡技能フェスティバル

冒頭、坂上力雄会長は「本日は本部の大野繁幸会長をはじめ会員の皆さんに参加いただき感謝申し上げます。タイル業界は中東情勢の影響などで厳しい状況が続くが、会員相互の連携を深め、業界の発展と技術の継承に努めてまいりたい」とあいさつ。

8年度事業計画は、①ものづくりに興味のある若年層に技能職種の紹介を行い、後継者不足に悩む現場とマッチングの場

を企画する⑤各種講習会の開催(技能検定試験ほか)を実施する。

冒頭、津上前支部長(津上産業、北九州)は「令和8年度の総会」を福岡市博多区のオリエンタルホテル福岡で開催された。

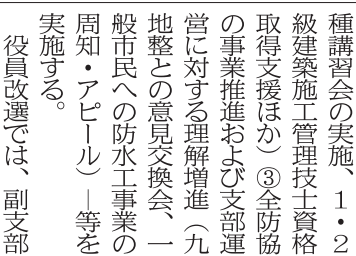
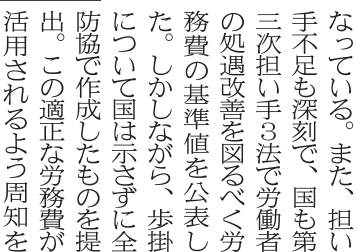
冒頭、津上前支部長(津上産業、北九州)は「令和8年度の総会」を福岡市博多区のオリエンタルホテル福岡で開催された。

冒頭、津上前支部長(津上産業、北九州)は「令和8年度の総会」を福岡市博多区のオリエンタルホテル福岡で開催された。

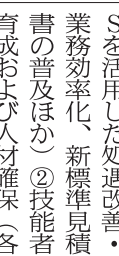
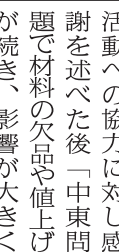
冒頭、津上前支部長(津上産業、北九州)は「令和8年度の総会」を福岡市博多区のオリエンタルホテル福岡で開催された。

冒頭、津上前支部長(津上産業、北九州)は「令和8年度の総会」を福岡市博多区のオリエンタルホテル福岡で開催された。

冒頭、津上前支部長(津上産業、北九州)は「令和8年度の総会」を福岡市博多区のオリエンタルホテル福岡で開催された。



## 新支部長に河野孝夫氏 全防協九州沖縄が通常総会



業協会九州支部(正会員数94社)は5月19日、「令和8年度(第66回)定期総会」を福岡市博多区WITH THE STYLE FUKUOKAにおいて開催、受注工事の円滑な推進を期す

また、任期満了に伴う役員改選で新支部長に堀之内広高氏(堀之内工務店、鹿児島)を選出した。開会に先立ち、前支部長の池之上和夫氏が4月11日、前大分分会長

議事では5号議案までを審議、原案通り承認された。役員改選の結果は、常任相談役に太田守俊氏(国工務店、熊本)、副支部長に平原雄一氏(平原建設工業、北九州)、熊本分会長に安田敬司氏(安田建設、鹿

「組合員32社」は4月13日、「第51回通常総会」を福岡市博多区の八仙閣福岡本店において開催した。総会では、技能者の確保と育成、技術力の向上、標準労務費を活用した処遇改善などに取り組み

冒頭、平木会長(アイキプロ)は「中東情勢の影響による建設資材の不足が顕著になるとして

足や値上がりで、これからの繁忙期に向けて先が見通せない状況にある。会員同士で協力し、適正な価格と工期に基づいた工事の受注を守っていくようお願いする」とあいさつした。

北友会が第57回総会開く  
福岡県型枠組合連合会北友会(種子尾浩次郎会長)は5月28日、北九州市小倉北区の小倉飯店で第57回総会を開催した。

冒頭、種子尾会長(大益建興)は日ごろから会の運営への協力に感謝申し上げる。意見は積極的に発言してほしい」などあいさつ。議事では、7年度の事業・決算を報告し、8年度の事業計画・収支予算などを全会一致で承認した。

活動への協力に対し感謝を述べた後「中東問題で材料の欠品や値上げが続く、影響が大きくなっている。また、担い手不足も深刻で、国も第三次担い手3法で労働者の処遇改善を図るべく労務費の基準値を公表した。しかしながら、歩掛について国は示さずに全防協で作成したものを提出。この適正な労務費が活用されるよう周知を図っていききたい」とあいさつ。

議事では、山崎洋副支部長(山崎商会、鹿児島)を議長に第五号議案(日新興業、宮崎)を選出された。

冒頭、津上前支部長(津上産業、北九州)は「令和8年度の総会」を福岡市博多区のオリエンタルホテル福岡で開催された。